

佐賀県告示第 190 号

車両制限令（昭和 36 年政令第 265 号）第 3 条第 1 項第 3 号の規定に基づき、通行する車両の高さの最高限度が 4.1 メートルである道路を次のとおり指定し、併せて、同令第 10 条第 1 項の規定に基づき、当該道路を通行する高さが 3.8 メートルを超え 4.1 メートル以下の車両の通行方法を次のとおり定め、平成 27 年 4 月 1 日から適用する。

平成 27 年 3 月 27 日

佐賀県知事 山 口 祥 義

1 指定する道路の路線名及び区間

道路の種類及び 路線名	区間
一般国道 498 号	伊万里市大坪町字戸次郎谷丙 201 番地先から 伊万里市大坪町字松ノ木原乙 362 番 5 地先まで
県道 唐津北波多線	唐津市北波多徳須恵字壁田 1167 番 5 地先から 唐津市北波多上平野 3364 番 6 地先まで
県道 半田鬼塚線	唐津市鬼塚 1316 番 2 地先から 唐津市原字笹原 1395 番 1 地先まで
県道 塩屋大曲線	伊万里市南波多町古里字後口谷 4287 番 1 地先から 伊万里市南波多町水留字西 1840 番 1 地先まで
県道 千々賀神田線	唐津市千々賀字千々賀 416 番 4 地先から 唐津市山田字田中 4641 番 1 地先まで

2 通行方法

1 の道路を通行する高さが 3.8 メートルを超え 4.1 メートル以下の車両は次の通行方法によらなければならない。

(1) 走行位置の指定

トンネル等の上空障害箇所では、車両又は車両に積載する貨物が建築限界を侵すおそれがあるので、車線からはみ出さないよう走行するとともに、道路に隣接する施設等に入入りするためやむを得ず車線からはみ出す場合は、標識、樹木等の上空障害物に接触しないよう十分に注意すること。

(2) 後方警戒措置

後方車両に対し十分な車間距離を取らせ、交通の危険を防止するため、横寸法 0.23 メートル以上、縦寸法 0.12 メートル以上（又は横寸法 0.12 メートル以上、縦寸法 0.23 メートル以上）の地が黒色の板等に黄色の反射塗装その他反射性を有する材料で「背高」と表示した標識を、車両の後方の見やすい箇所に掲げること。

(3) 道路情報の収集

道路の状況は、工事の実施等により変化することがあるので、あらかじめ道路情報を収集し、上空障害箇所のないことを確認の上、走行すること。